

オリジナル紙芝居で 郷土を愛する心をはぐくむ

現 在もいまだ猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、長期間に亘る休校など、子どもたちにも大きな影響を与えました。こうした時こそ、子どもたちの心を育てることが重要と考えてくださった学校の協力を得て、しっかりと感染対策をした上で、紙芝居を活用した道徳のモデル授業を行いました。

12月3日(木)、東京都・荒川区立第四峡田小学校で、講師に馬場喜久雄先生(全国小学校道徳教育研究会顧問)を迎え、オリジナル紙芝居『まつりのひ』を教材に、4年生2クラスで授業を実施しました。

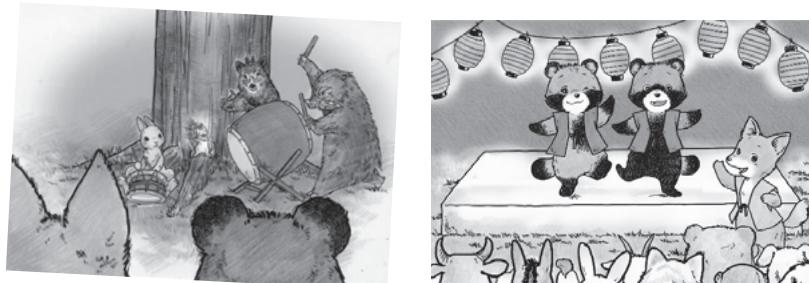
「郷土愛」について考えるこの授業では、最後に自分が町のためにやっていることを聞いています。今回、子どもたちが挙げてくれたのは、「ごみ拾い」「ポイ捨てしている人を注意する」など。中には、「今はできているか分からないけれど、これからもっと自然を大切にしていきたい」と言ってくれた児童もいました。同校の校庭には、



季節になるとびわやぶどう、柿などが実ります。そんな緑豊かな環境で過ごしている子どもたちにとって、自然是身近な存在。45分の授業で、自然を大切にしたい!と思えるようになったことに、感動させられました。

放課後には、先生方全員にご参加いただきて『事後研究会』を開催し、紙芝居朗読を実践したほか、馬場講師から、読むときの注意点や気をつけるべきことなどを講義していただきました。

学校で電子黒板を利用するなど電子化が進む中、紙芝居を初めて読む先生もあり、「貴重な経験ができとても有意義だった」と好評でした。



『まつりのひ』は大津波を経験した村を舞台に、村祭りを通して、主人公たちが支え合い成長していく姿を描いています



紙芝居授業のハンドブックが完成

これまで全国の小学校で、紙芝居を用いた道徳のモデル授業を実施してきた経験を活かし、より多くの先生方に紙芝居を活用してもらうためのハンドブック『道徳授業で使える 紙芝居レシピ』を作成いたしました。

モデル授業の馬場講師に監修していただき、これさえあれば授業ができるように、事前に準備しておくことや学習指導案を中心に紹介しています。無料でご提供していますので、ご希望の方は下記までお問い合わせください。



【問合せ先】 公益社団法人「小さな親切」運動本部 紙芝居授業係
TEL:03-3263-2866 FAX:03-3263-3838 メール:skm1963@kindness.jp